

1. 会合概要

- ・ 開催日 : 2009年4月2日(木) 16:00~18:00
- ・ 開催場所 : BCAO本部 会議室
- ・ 進行役 : 大塚 純一 日本アイ・ビー・エム(株)(座長)
- ・ 議事録作成 : 杉野さん (株)パスコ
- ・ 出席者数 : 16名

2. 議事内容

1. 事務局報告関連

(1) 研究会メンバー :

退会者(2名)

- ・ 長嶋様、池田様((株)ワンビシアークイブズ)

新規メンバー

- ・ 永良浩一様(コクヨ株式会社)

登録済研究会メンバー数	41名
退会者	2名
新規メンバー	1名
座長・事務局	3名
<hr/>	
研究会メンバー計	43名

(2) 前回議事録の確認

議事録作成 : 株式会社 内田洋行 下吹越さん

(3) 先月のイベント

3月6日 講習会(有料)の実施

会場 : 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 4階 401号室

参加費 : 5,000円

内容 : 9:30~11:00 「事業継続をめぐる国内の最新動向」

講師 / 丸谷 浩明(特定非営利活動法人事業継続推進機構 理事長)

11:00~12:30 「米国の最新動向」

講師 / Nathan Lee Rhoden(特定非営利活動法人事業継続推進機構 理事)

12:30~13:30 休憩

13:30～15:00「サプライチェーンにおけるBCP」

講師／伊藤 毅（特定非営利活動法人事業継続推進機構 理事）

3月18日 月例講習会&テーマ別研究会・意見交換会

開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センターカルチャー棟大ホール

月例講習会テーマ：

- ・「新型インフルエンザ対応行動計画とBCPの整理」
- ・「佐賀県 新型インフルエンザ対応行動計画の作成の経緯と取り組みについて」
- ・「練馬区 新型インフルエンザにおけるBCPの取り組みについて」
- ・「新型インフルエンザを想定したBCP策定の考慮点」

テーマ別研究会・意見交換会テーマ：「新型インフルエンザ研究会 他」

3月19日 BC&Oアワード2008審査結果のプレスリリース

大賞 徳島県企業防災推進委員会 BCP 研究部会

「県内企業へのBCP普及の取り組み」

優秀実践賞 東京海上日動火災保険

「東京海上日動におけるBCに関する取り組み」

優秀実践賞 日本電気

「NECグループ(国内)全体のBCP策定」

優秀実践賞 パナソニック

「パナソニックグループBCP策定と推進」

特別賞 静岡県産業部商工業局商工振興室、静岡県BCP普及研究会

「中小企業向けBCPの普及活動」

特別賞 リケン

「被災復旧経験に基づくBCP再構築活動」

奨励賞 柏崎商工会議所

「事業継続計画(BCP)に関する勉強会」

3月25日 BCP(事業継続計画)シンポジウム

場 所：東商ビル7階「国際会議場」

内 容：

「BCPの概要と企業の災害対策の重要性について」

講師／丸谷 浩明（特定非営利活動法人事業継続推進機構 理事長）

「中小企業BCPステップアップ・ガイドを活用したBCPの策定方法」

講師／細坪信二（特定非営利活動法人事業継続推進機構 理事・事務局長）

「中越沖地震からBCPの取り組み」

講師／藤井 多加志（株式会社リケン 経営企画部事業管理（BCP）室長）

パネルディスカッション「中小企業のBCP策定の実情と推進に向けて」

コーディネーター：

細坪 信二 (特定非営利活動法人事業継続推進機構 理事・事務局長)

パネリスト :

藤井 多加志 (株式会社リケン 経営企画部事業管理 (BCP) 室長)

堺 裕之 (株式会社イシイ精機 代表取締役社長)

青山 通彦 (株式会社オーム電機 総務部課長)

丸谷 浩明 (特定非営利活動法人事業継続推進機構 理事長)

(4) 今後の予定

研究会発表会

日 時 : 4月21日 (火) 9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

場 所 : 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 大ホール

参 加 : BCAO 会員限定 (一般の方はご参加いただけません)

内 容 :

9:30~9:40 「BIA 研究会」

9:40~9:50 「情報システム・バックアップオフィス研究会」

9:50~10:00 「自然災害研究会」

10:00~10:10 「災害情報研究会」

10:10~10:20 「地域貢献・連携研究会」

10:20~10:30 「ファイナンス研究会」

10:30~10:40 「テロ・事件研究会」

10:40~10:50 「新型インフルエンザ研究会」

10:50~11:00 休憩

11:00~11:10 「公的組織 BCP 研究会」

11:10~11:20 「国内外規格・認証制度研究会」

11:20~11:30 「関西地域勉強会」

11:30~11:40 「中小企業・地域普及勉強会」

11:40~11:50 「静岡地域勉強会」

11:50~12:00 「事務局からの報告」

BCAO アワード 2008 表彰式 + 受賞者講演

日 時 : 4月21日 (火) 1 3 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

場 所 : 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 大ホール

参 加 : BCAO 会員、一般の方

内 容 :

13:00~13:10 「挨拶」 丸谷浩明 : BCAO 理事長

13:10~13:25 「選考説明・受賞者発表」 BCAO 担当役員

13:25~13:30 「賞状授与」 BCAO 理事長

13:30~17:00 「受賞者発表」

- ・大賞 : 徳島県企業防災推進委員会 BCP 研究部会
- ・優秀実践賞 : 東京海上日動火災保険
- ・優秀実践賞 : 日本電気
- ・優秀実践賞 : パナソニック
- ・特別賞 : 静岡県産業部商工業局商工振興室、静岡県 BCP 普及研究会
- ・特別賞 リケン

親睦会

日 時 : 4月21日(火) 17:20 ~ 20:00

場 所 : 国立オリンピック記念青少年総合センター レストランとき

参 加 : BCAO 会員、一般の方

会 費 : 4,000円

アワード表彰式および受賞者発表親睦会への参加はBCAOホームページより
申し込んでください

2. プレゼンテーション発表

「BCAOの最新のトピックについて」

BCAO 細坪事務局長様

【プレゼンテーション】

■ BCAO について

- ・ BCAO 会員 個人 618 法人 54 資格 652 名 TOTAL 1,838 名で当初より大分増えてきた。
- ・ 理事 20 名 運営・幹事約 20 名
- ・ 研究会の協議内容は対外的に出さない。
- ・ 運営会議で重要と判断し対外的に出す場合はタスクフォースを設定して検討する。
- ・ 地域としては、関西、静岡、福井で活動している。
- ・ 関西支部は 40 数名。
- ・ BCAO 会員内でも知識の格差あり基礎勉強会を以前は行っていたが現在は月例会でフォローしている。
- ・ 新型インフルエンザはBCAOの事業として取り組む。
- ・ 他の研究会も 40 名前後で活動しているところが多い。(他の研究会についての質問に対して)
- ・ 研究会のメンバーが外に出て行くことは問題。(BCAOの活動や成果内容について)
- ・ メーリングリストについては、セキュリティ・量の問題があり昨年変更した。
- ・ ホームページリニューアル途中で今後情報を入れていく。

- 内閣府ガイドラインの改定
 - ・ 対外活動として内閣府ガイドライン改定の委員会発足。
 - ・ 現在のガイドラインにはマネジメントシステムの考え方が反映されていない。
 - ・ ガイドライン改定において、新型インフルエンザの対応で内閣府が厚生労働省の内容を入れるのは問題がある。
 - ・ インセンティブ（優遇税制）等は現状難しい。（ガイドライン改定に関り）
 - ・ 総務省 ICT モデル自治体 5自治体。
 - ・ 国交省 BCP の認定を地方整備局レベルで検討しており、入札条件等になる可能性が高い。
- 認証制度について
 - ・ JIPDEC と BCMS の認証の動き BCAO としては連携するが日本の BCMS となると問題。
 - ・ アメリカは BCM というよりもセキュリティの流れ。
- 東京商工会議所
 - ・ 新型インフルエンザの BCAO の活動として東京商工会議所のホームページに資料をアップしている。
- 資格制度について
 - ・ 認定資格 BCI と DRI 両方で日本内の組織を立ち上げた。
 - ・ BCAO の教育活動の結果として、主任者 14 名 准主任 34 名 初級 1000 人以上。
 - ・ 主任と准主任の違いは実務経験。
 - ・ 3月に東京商工会議所と BCP の策定講座を 70 社集めて開催した。
- ITBO への期待
 - ・ IT 継続戦略の整理及びバックアップ戦略の整理をより安価で可能に。
 - ・ 二重化については、一覧表みたいなものがあると中小企業にも策定しやすい。

【質疑応答】

質問 インフルエンザについて簡単に言えることは？

インフルエンザ対策自体は感染問題であって BCP ではない。重要なのはパンデミック時の業務継続。

質問 BCP（新型インフルエンザ）についてシナリオが変わってくる場合の対応は？

新型には RTO 的なものはない。BCP はもともと環境に左右されずに事業を継続すること。最悪の状況時に何を継続するために何をするかであり時間ではなくレベル感。戦略を複数持つ必要がある。

3. その他

ITBO 研究会発表内容について

新型インフルエンザ研究会意見交換会について

今後の研究会の進め方について（時間が無かったため次回に協議する）

- ・ ガイドラインの比較検討で見えてきたこと
- ・ ITBO の本当の意味の追求
- ・ 研究会メンバーの経験知見の交換

4.今後の開催予定

(1) 次回（第8回）開催予定について

開催日：2009年5月7日（木）18:00～

場 所：虎ノ門BCAO オフィス（予定）

参加人数が25名を超えた場合、場所を変更させていただきます

(2) 今後の開催予定について

	開催日	開始時間	幹事	
			場所	議事録
第09回	2009年05月07日(木)	18:00 -	虎ノ門BCAO オフィス	
第10回	2009年06月04日(木)	16:00 -	"	
第11回	2009年07月02日(木)	16:00 -	"	

(3) 第8回研究会出席者一覧

氏名	会社名
大塚純一	日本アイ・ピー・エム株式会社
川村 丹美	株シーエーシー
磯部 秀敏	株式会社中電シーティーアイ
加藤誠	株式会社日立製作所(日立コンサルティング)
衣笠 宗彦	株式会社モア・イフェクト
杉野弘典	株式会社パスコ
土橋 篤	みずほ情報総研
羽石 将士	株式会社 日立製作所
山浦 政弘	日本アイ・ピー・エム株式会社
山下晋也	日本アイ・ピー・エム株式会社
高屋 正裕	日本電気株式会社
山本 匡	損保ジャパン・リスクマネジメント
間 博之	富士通エフ・アイ・ピー株式会社
中島 宏	エヌ・ケイ・リスクコンサルティング株式会社
小澤 仁	日本アイ・ピー・エム
佐藤 学	株式会社リコー

以上